

ユーザーとともに歩み続けて

嶋田 和子

「できる日本語」プロジェクトメンバー
アクラス日本語教育研究所

話の流れ

パウポは、「特設ページ」
にアップします。

1. 皆さまと歩んだ10年

～『できる日本語』が大切にしていること～

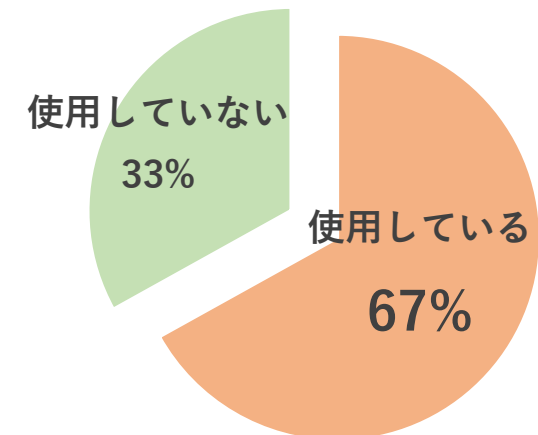
(1) 「対話」と「協働」

(2) 本書の特徴と「社会とつながる力」

参加者アンケートより
『できる日本語』の
使用状況

2. 実践の共有、対話、そして成長

～『できる日本語中級』を例として～



1 - (1) 「対話」と「協働」

教科書は作って終わりではない。みんなで育て続けるもの！



それを通して、教師も成長し続けることができる！

教科書が大切にしていること

人・社会とつながること

対話を重ねること

成長し続けること

第2部 4人の話題提供者

他者・自己・物との対話

教師も学習者も、そして
社会も！

対話の例

* 新しい日本語教育をめざして誕生した『できる日本語』
～作る過程で、たくさんの「対話」～

著者同士、著者と学習者／試用の先生方／出版社・・・



* 教科書作成後も、著者チームとのさらなる「対話」が続く。

例： ①まだ教科書を作り続けていること。

②ユーザーとの向き合い方について、著者によって
考えが違うこと。

チームの考え方

例：「マニュアルは、必要ない」

「テストや、中級のプリント類は、それぞれの教師が作ることが大切」

よって、最初に「アクラスのサイト」にアップしていたものは、

「中級ヒント & ポイント」 * 「漢字たまごヒント & ポイント」等



いろいろな現場・研修会で「対話」をしていくと~~~~

どうやって使っているか、分からなくて~~~~。でも、学校では一切研修ないんです。

養成講座出たばかりなのに、中級クラス担当です。プリントもテストも自分で作れと言われて、ホント大変です。





ユーザーの理解が深められるものを作成しなければ！

**< 教師も学習者もわくわくする授業 >
の実現のために作成したのに……**

2016年8月 教科書の概要や「アドバイス帳」などを
「アクラスのサイト」にアップ



「アドバイス帳（２）」には、
* 四つ葉一覧
* 注意を必要とする項目一覧

さらなる
リクエスト

アクラスのサイトにあっても、
見つけにくくて～～～。

そうだ！『できる日本語』
専用サイトが必要だ！

BORがあるので、
今回は具体的
にお名前を紹介！

「日本語教師 & ウェブデザイナー：寺浦さん」と、
対話を重ねて～～～

2017年12月 **サイト「できる日本語ひろば」開設**

さらなる
リクエスト

「説明」もありがたいんです
けど、「授業の進め方」が分
かるようなものもぜひ！

メンバーと**対話**を続け、「教育現場の状況」
を理解してもらい～～～

著者との対話 → 協働 → 発信

2017年～

* 初級／初中級 テスト

* 中級テスト & さまざまなプリント類

2018年3月～

* 「課ごとの道しるべ」

さらなる
リクエスト

説明は、動画のほうが
もっとわかりやすいで
すよねえ。

2021年1月末に
ミャンマーより
リクエスト

Non-native
teacherのための
動画がほしい！

2019年3月～

* 説明動画作成

* ユーザーとの対話 → 協働 → 発信

語彙の翻訳ボランティアは、なぜ始まったのか？

第1弾 2019年9月 語彙のタイ語訳アップ

橋本さんからのメール

* 2019.5

……これまで担当したタイ人の方に連絡をして、作成を頼んでみようかとも考えていますが、そちらにタイ語の翻訳はないでしょうか。

→出版社にも問い合わせるが、翻訳の予定無し

* 2019.9

……タイ人の大学院生3名に訳してもらっています。完成後、体裁を整えてHPなどでシェアしてはどうでしょうか。

★：現在、進行中の言語
 ○：出版社アルクが翻訳した言語

2021. 12. 12現在



言語	初級	初中級	中級
英語	○	○	○
中国語	○	○	○
韓国語	○	○	★
ベトナム語	○	○	○
ネパール語	○	○	○
タイ語	○	○	★
インドネシア語	○	○	★
フランス語	○	★	○
スペイン語	○	○	○
ミャンマー語	○	○	
モンゴル語	○	○	

言語	初級	初中級	中級
ポルトガル語	○	○	○
ベンガル語	○	○	
アラビア語	★		
ペルシャ語	○	★	
マレー語	○	★	
タガログ語	★		
トルコ語	★	★	★
ロシア語	★	★	
アルメニア語	★	★	

今朝、浅野さんからメールが...



皆さまに呼びかけたいこと①

	初級	
【日本語版】	ダウンロード	ダウンロード
【英語版】	ダウンロード	ダウンロード
【韓国語版】	ダウンロード	ダウンロード
【簡体字版】	ダウンロード	ダウンロード
【繁体字版】	ダウンロード	ダウンロード
【ベトナム語】	ダウンロード	ダウンロード
【ロシア語】	ダウンロード	ダウンロード
【ポルトガル語】	ダウンロード	ダウンロード
【スペイン語】	ダウンロード	ダウンロード
【モンゴル語】	ダウンロード	ダウンロード
【インドネシア語】	ダウンロード	ダウンロード
【ミャンマー語】	ダウンロード	

編集

翻訳協力者：

繁体字=連国鈞さん

ロシア語=マリナ・シャベルニコワさん

ポルトガル語=中島イルマさん

スペイン語=ムンド・デ・アレグリア学校（浜松）

モンゴル語=ツルバートル・オノンさん

インドネシア語=ジャカルタ・ジャパンネットワーク

ミャンマー語=Tash Center for Improving Japanese Proficiency

『できる日本語』の説明ビデオ

使用のための手引き

課の「行動目標」と スモールトピックの「できること」

テスト&プリント類

初めての人のための 解説ノート

『できる日本語』翻訳

シラバス一覧

できること一覧～各国版含

【できる！】の実践サポート

修正箇所のお知らせ

実践例と現場の声（最新）

（中級）「できる日本語 中級」9課 詩作の実践
2021年5月28日

（中級）『できる日本語中級』6課「地図を広げる」
で、ポスター発表を！ 2021年5月18日

Non-Native teacherのための「説明ビデオ」をアッ

もっと言語
を増やした
い！

皆さまに呼びかけたいこと②

中級の実践

5月

2021.5.28  実践例, 中級の実践

(中級) 「できる日本語 中級」9課 詩作の実践

2021.5.18  実践例, 中級の実践


(中級) 『できる日本語中級』6課「地図を広げる」で、ポスター発表を！

6月

2019.6.29  実践例, 中級の実践


(中級) 『できる日本語』をきっかけに新たな一歩を踏み出す

2月

2018.2.7  実践例, 中級の実践

(中級) 『できる日本語中級』と落語鑑賞会

1月

2018.1.14  実践例, 中級の実践

(中級) 「先生に聞きました！『地震の体験談』『できる日本語中級』5課：アティス

2018.1.14  実践例, 中級の実践

(中級) 研修生が書いた「故郷の誇り」と「マドゥラ島」『できる日本語中級』6課

< 実践例と現場の声 >

1. コンプレットの説明

3. シリーズ (本冊・副教材)

4. 本冊 初級・初中級の説明

5. 本冊 中級の説明

6. 『漢字たまご』の説明

7. 『たのしい読みもの55』

日々の実践サポート

『できる日本語』の説明ビデオ

使用のための手引き

課ごとの道しるべ

アドバイス帳 (初級・初中級)

中級のヒント&ポイント

漢字たまごのヒント&ポイント

テスト&プリント類

もっと事例
を増やした
い！

皆さまに呼びかけたいこと③

10周年に寄せて「学習者の声」



できる日本語ひろば
できる日本語教材開発・普及プロジェクト

『できる日本語』10周年記念特設ページ

『できる日本語』の概要 | 日々の実践サポート | 実践例と現場の声 | お問い合わせ | 教師募集情報 | 10周年記念特設ページ

実践報告&現場の声

日付	内容
2021.5.28	(中級) 『できる日本語 中級』9課 詩作の実践
2021.5.18	(中級) 『できる日本語中級』6課『地図を広げる』で、ポスター発表を!
2021.2.23	Non-Native teacherのための『説明ビデオ』をアップしました! (3本)
2021.2.6	(現場の声-19) 外国人学校で『できる日本語』
2020.12.23	2020年度オンライン特別講演会「漢字のわくわく授業」をめざしての報告

ピックアップ記事

2021.5.28 (中級) 『できる日本語 中級』9課 詩作の実践



ユーザーとのつながり



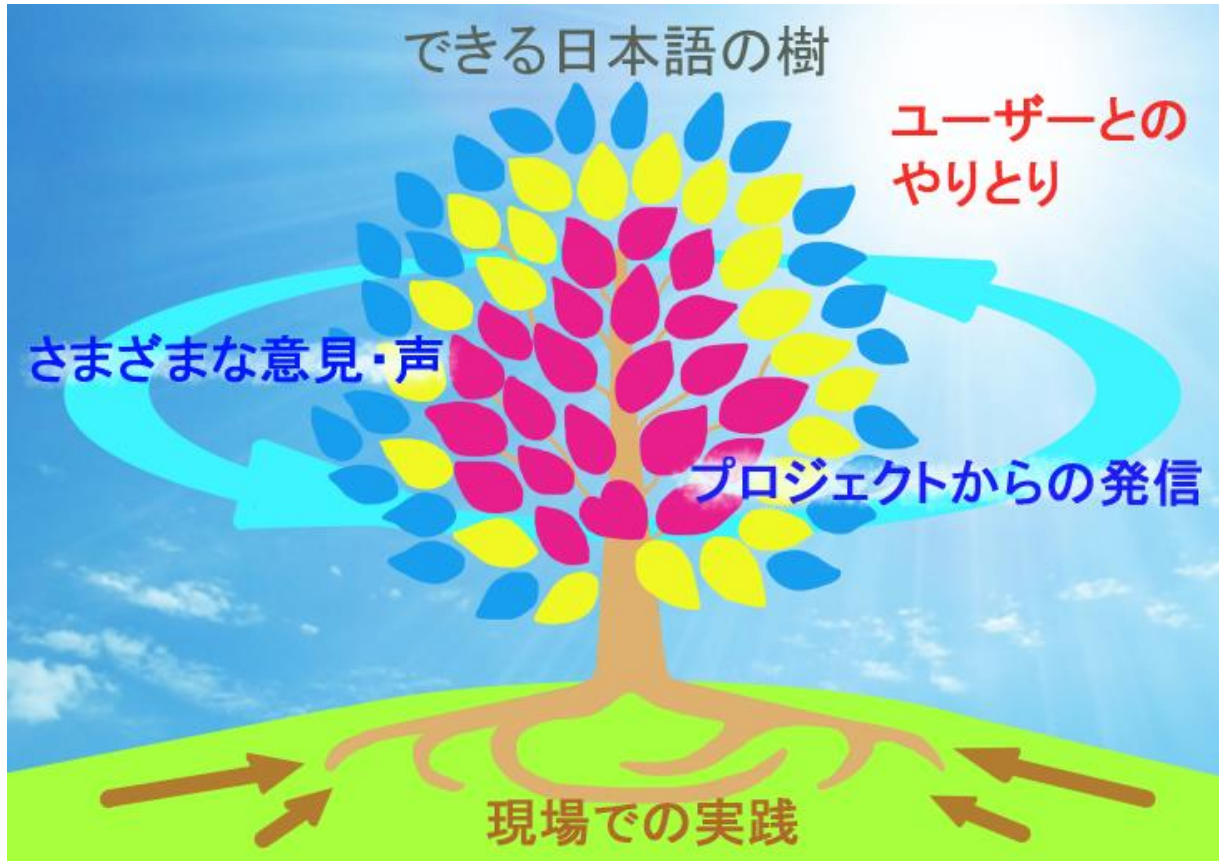
「日本語教師 & イラストレーター：油川さん」との対話

樹の幹

「人」という漢字

根っこ

「心」という漢字



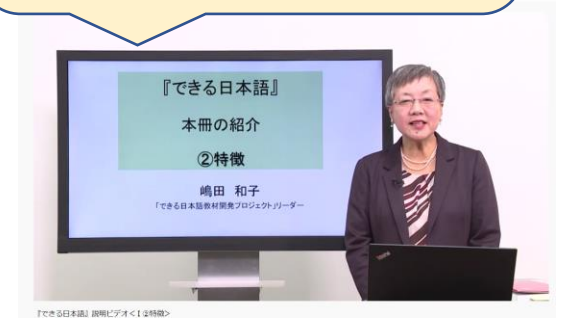
葉っぱをよく見ると～
～～

「ハートの葉っぱ」が1枚…

1 - (2) 社会とつながる力

- (1) 行動目標 (Can-do-statement) が明確である。
- (2) 場面・状況、言語的知識を重視している。
- (3) 学習者にとって必然性のあるタスクである。
- (4) タスク先行 (まずチャレンジ!) で進める。
- (5) 文脈化を大切にしている。
- (6) スパイラル展開を重視している。
- (7) 「固まりで話すこと」を重視している。
- (8) 「他者への配慮」のある談話となっている。

詳しくはビデオ
をご覧ください。



「社会とつながる力」の大切さ
→文化庁の2つの報告書より

- ①日本語教育人材の養成・研修の在り方
について (報告) 2019.3
- ②「日本語教育の参照枠」報告 2021.10

① 「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）」

文化審議会国語分科会(2019.3.2) p.24,26

社会とつながる力

知識／技能／態度

	技能【3 社会とつながる力を育てる技能】	態度【3 文化的多様性・社会性に対する態度】
養成	学習者が日本語を使うことにより 社会につながることを意識し 、それを授業実践に生かすことができる。	異なる文化や価値観に対する興味関心と広い受容力・柔軟性を持ち、 多様な関係者と連携・協力しよう とする。・・・
初任 (留学)	教室内外の関係者と学習者をつなぎ、 学習者の社会参加を促進 するための教室活動をデザインすることができる。	・・・ 学校外の 地域社会や他者とのつながり を持つことの意味を理解し、 社会とつながる機会提供 に努めようとする。

社会とつながる力

1. 日本語学習者を**社会的存在**として捉える

より深く社会に参加し、より多くの場面で自分らしさを発揮できるようになるための手段である。

以下の三つを「日本語教育の参照枠」における言語教育観の柱として考えることとする。

1 日本語学習者を社会的存在として捉える

学習者は、単に「言語を学ぶ者」ではなく、「新たに学んだ言語を用いて社会に参加し、より良い人生を歩もうとする社会的存在」である。言語の習得は、それ自体が目的ではなく、より深く社会に参加し、より多くの場面で自分らしさを発揮できるようになるための手段である。

2 言語を使って「できること」に注目する

社会の中で日本語学習者が自身の言語能力をより生かしていくために、言語知識を持っていることよりも、その知識を使って何ができるかに注目する。

3 多様な日本語使用を尊重する²

各人にとって必要な言語活動が何か、その活動をどの程度遂行できることが必要か等、目標設定を個別に行うことを重視する。母語話者が使用する日本語の在り方を必ずしも学ぶべき規範、最終的なゴールとはしない。

2. 言語を使って「できること」に注目する

3. 多様な日本語使用を尊重する

母語話者が使用する日本語の在り方を必ずしも学ぶべき規範、最終的なゴールとはしない。

話の流れ

1. 皆さまと歩んだ10年

～『できる日本語』が大切にしていること～

(1) 「対話」と「協働」

(2) 本書の特徴と「社会とつながる力」

2. 実践の共有、対話、そして成長

～『できる日本語中級』を例として～



17課「働くということ」

【できる！】の実践での工夫



ちょっと確認しましょう。

【できる！】に書いてあることは、一つの例です。
まずは、課の行動目標に目を向けてください。

17課

自分の将来について考えるために、仕事に対する考えを周りの人と共有したり、就職のために情報を集めたりすることができる。

❖ できる！

【できる！】は、一つの実践例。
クラス、状況を見ながら考える。

将来しょうらいについて考えながら働くはたらということについて自分の考えをまとめましょう。

例) 働いた経験けいけんのある人に、仕事の話はたらを聞きましょう

1. 相手の都合あいて つごうを聞きましょう。
2. 質問の内容ないようを考えましょう。
3. 聞いた内容ないようをクラスメイトと共有きょうゆうしましょう。
4. 聞いたことをもとに、働くはたらということについて自分の考えをまとめましょう。

例) 公共こうきょうの職業情報しよくぎょうじょうほうセンターに行ってみましょう。

【できる！】は、
その課のゴール！！！！

イーストウエストでは、3カ月ごとの講師会で、
【できる！】実践例を全員で共有している。

イーストウエスト日本語学校：中級17課【できる！】の実践例

- ビジターセッション（日本人、EW内で、卒業生に仕事についてインタビュー、話を聞く、意見交換など）
- クラスの中で働いた経験がある人がいれば、話を聞く、インタビューするのもいい（グループなどで）。「自分の働き方」を話してもらって、今の思い、感想を話す。
- 「日本で就職した卒業生のインタビュー」（映像）を見る。
- 自分の将来について考えた後、日本人に聞いてみたいことを考え、文通（？）形式で、何度かやりとりする。
- 新宿外国人雇用支援センター、東京外国人雇用サービスセンター（四谷）などの見学。
- 「働く上で大切にしたいこと/お金、やりがい、時間？」「働くということ」の経験、意見を（作文/メモにまとめて）発表（グループで、1分間スピーチなど）、または意見交換。
- データ（日本人大学生の就職観について）を見て、自分の就職観について作文を書く。
- 作文。何回かドラフトをやり取りし考えを深めていく。

ある「ハイフレックス型授業」 (森さん、川副さん、渡辺さん)

* 外部の人をお招きしてのビジターセッションをしたかったが、他のクラスとの兼ね合いで〜〜〜。

そうか。じゃ、クラスメイト同士の「対話」で学び合いを！
このクラスには、何人も社会人経験者がいるから、先輩後輩の関係で、やってみよう。

自分の将来について考えるために、仕事に対する考えを周りの人と共有したり、就職のために情報を集めたりすることができる。

クラスの説明

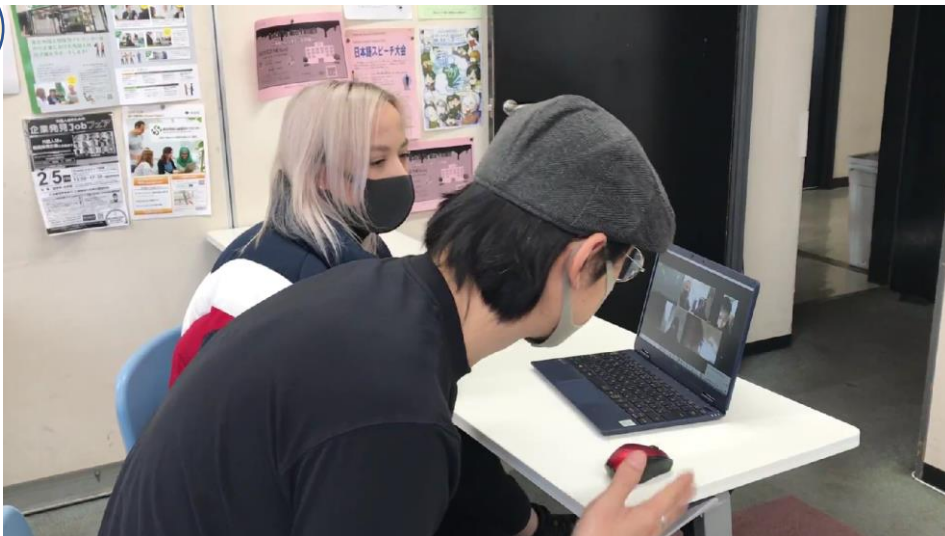
* 授業は、ハイフレックス型
(オンライン3名、対面7人)

* 社会人経験
あり = 5名 なし = 5名



2つのグループに分かれる

I



II



I

A、B = 仕事経験あり、日本で就職活動中

C = 仕事経験なし、大学院進学希望（アニメ）



【C = 以前はやりたいことが一番だと思っていた。しかし、友人の影響で「お金が一番」ではないかと迷いが生じる】

A & B: でも、やっぱりやりがいのある仕事をやらないとね。

C: 私は、ゲームのイラストレーターになりたいと思って、日本留学を決めたんです。前は、自分の好きなことを大切にしたいと思ってたけど、今は、給料がいい仕事なら、何でもできるって思うようになりました。給料、大切ですよ。これは、友だちの影響です。

A & B: (笑い)

A, Bは、経験に基づく職業観を語る。
Cは、それを聴きながら、さらに考えたり、話し合ったり〜〜。

……後略

(グループでの話し合い = 10分)

Cの最後の発話

……それから、仕事の給料や自分の興味のバランスを取ったほうがいいですね。もし、給料が高くて、嫌なことなら、続けられるかどうかわかりません。（AB、深くうなづく）今、私にとって大事なことは、まずやってみることだと気がつきました。仕事を探すとき、悪いことを考えすぎないほうがいい。まず体験しよう、どんな仕事でも体験したら、だんだんわかってくると思います。今はそういう感じです。

（AB、深くうなづく）

Cさんは、進学や将来の仕事について悩んでいました。でも、クラスメイトとの対話で、「まずやってみよう！」という気持ちに変わっていききました。

大切なこと

- ★教師が、**学習者をしっかり把握**していることが大切。
- ★授業で**いつも対話**しているクラスメイトだからこそできる！
- ★**最初のクラスの仕掛け**（雰囲気、教室の文化）が大切！

- *相手を思いやってアドバイスをしている。
 - *仲間のアドバイスを真剣に受け止めている。
- これは、教師や外部の人にはできないアドバイス！

【できる！】は、単なる活動ではなく、言語活動そのもの！

スパイラル！ 成長し続ける！

課	タイトル	行動目標
1 7	働くこと ということ	自分の将来について 考えるために、仕事に対する考えを周りの人と共有したり、就職のために情報を集めたりすることができる。
1 8	地球に 生きる	環境について 、どのようなことが問題になっているか理解し、環境のためにできることは何かについて、意見を述べるすることができる。
1 9	科学の力	科学技術に関する話題に触れ、 科学の力が社会でどのような役割 を果たしているかを考え、問題意識を持つことができる。
2 0	豊かさ と 幸せ	豊かさについての多様な価値観や考え方を知り、自分の考えを客観的に振り返って 、周りの人と意見を交換することができる。

インターネット新聞で人物紹介の記事を読んでいます。

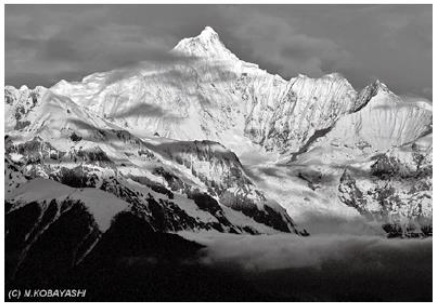
今週のこの人 ———— 小林尚礼さん

今週のこの人、今回は写真家の小林尚礼さんを紹介する。
小林さんは中国の聖なる山「梅里雪山」とその周りの人々を写真に撮り続けている。



梅里雪山は中国雲南省にある連山の名前だ。最高峰は6,740メートルである。小林さんと梅里雪山との関係は、小林さんが京都大学の山岳部員だった1991年に始まった。その

年、梅里雪山で17人が亡くなる遭難事故が起きた。京都大学学士山岳会11人、中国側6人が亡くなるという大惨事だった。長く大きな氷河のため、遺体は100年は出てこないだろうと言われていた。捜索ができないまま時間が過ぎた。ところが、事故発生から7年後の98年、何の前触れもなく、隊員の遺体が発見されたという知らせが届いた。小林さんはすぐに雲南



での収容活動に参加した。帰国後、すぐに、当時勤めていた水道会社を退職して写真家を志し、捜索活動を続けることにした。

安定した生活を捨ててまで写真家になることに迷いはなかったかという問いに、小林さんは迷いはなかったと答えた。遺体の収容と遺族との出会い、そして梅里雪山との出会いが彼に大きな影響を与え、これからは本気になることをやって生きていこうという思いになったからだという。小林さんは雲南に戻り、毎朝、梅里雪山に向かって祈る人々の声を聞きながら生活した。ふもとの村で暮らすうちに、小林さんの山に対する思いが変わっていった。「梅里雪山は聖なる山だ。この山は登る山ではなく、祈る山なのだ」と思うようになった。村人との交流も徐々に深くなっていった。その後、村人たちの協力のもと、捜索活動が行われ、16人の遺体が発見された。

写真家としての小林さんの撮影のテーマは「人間の背後にある自然」。これからも人と自然を見つめる小林さんの写真家としての活動に注目したい。

20課「豊かさと幸せ」タスク4 <見つけた!>

『できる日本語』の根底には、
EWでの長い実践の積み重ねがある。

- * 1991年 日中合同学術登山隊（京大）遭難事故
- * 1998年 遺体発見の報せが来る。
→ 捜索活動開始、小林さんも参加。

やがて会社を辞め、捜索活動に専念。
記録に残したいと考え、専門学校で写真を学ぶ。

* 2006年 『梅里雪山』誕生

※村人の協力のもと、16人の遺体を発見。

- 1. 最初の収容活動での経験を通して、小林さんはどんな決心をしましたか。
- 2. 小林さんの山に対する思いはどのように変わりましたか。
- 同じような生き方を選んだ人を知っていますか。

小林尚礼さんによるEWでの特別授業(2006年～)



小林尚礼さんと『梅里雪山』
との出会い (2006.7)



そうだ！
小林さんに「若者の生き方」
について語ってもらおう！

教務に相談すると～～～

自分の将来を考えて、今、
日本に留学している人達
に、「人生」や「生きがい」
について考える良い
機会になりますね！

小林さんの生き方って、
若者にすごくインパクト
がありますよね。私
も、聞きたいです。

複数回、特別授業実施



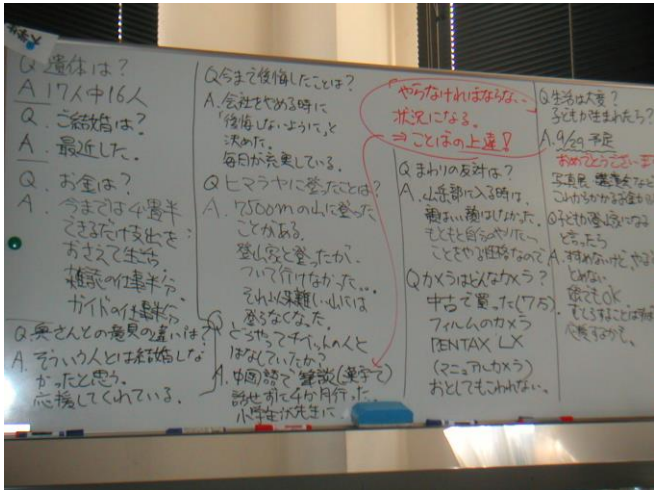
どうして安定した生活を捨ててまで、友だちの遺体をさがしに出かけるのですか。



自分の生き方に迷うことはないんですか。

これからの夢は何ですか。

家族は本当に理解してくれていますか。



学生たちはそれぞれ「人生」「いきがい」「幸せ」等について深く考え始める。

20課タスク4の学習項目も、授業の中で自然に生まれたもの

4 使ってみよう

1. ～てまで／～までして [V-テ形+まで][N+までして] *Nは「N-する」の形で使われるもの

- ① 小林さんは安定した生活を捨ててまで、写真家になることに迷いはなかったのだろうか。
- ② この森を破壊してまで、ゴルフ場を作る必要はないと思う。
- ③ いくらほしいからといって、借金までして買うなんて信じられない。
- ④ A：ああ、やっぱり行列ができています。あそこのラーメン店、おいしいんだって。
B：でも、並んでまで、食べようとは思わないなあ。

2. ～のもと(で)／～のもとに [N+のもと(で)]

- ① 村人たちの協力のもと、捜索活動が行われ、16人の遺体が発見された。
- ② 優しい両親の愛情のもとで、幸せな子ども時代を過ごすことができた。
- ③ 全国からの支援のもとに、被災地の復興が進められた。

≫ 決意したときの状況や思いを伝えるときの表現

～ことこそ、～と考え／思い、	
～という思いから／のもと、	～と決断しました
～をきっかけに、／～がきっかけで、	～決心しました
～という理由で、	～ことにしました
～た瞬間、	
～て以来、～	
～のは、～歳のときです	

小林さんは安定した生活を捨ててまで、写真家になることに迷いはなかったのだろうか。



村人たちの協力のもと、捜索活動が行われ、16人の遺体が発見された。



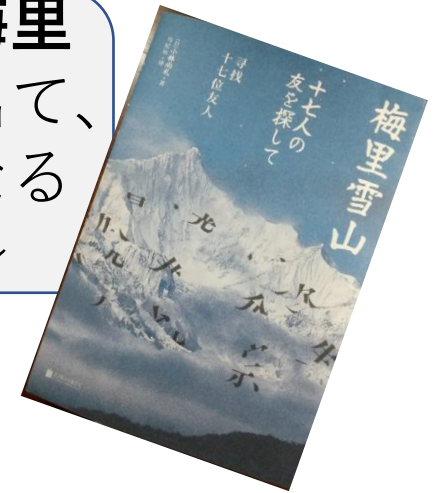
これらの学習項目は、以前の実践における「学習者、小林さん、教師の発話」があったからこそ生まれたもの

EWに飾ってある梅里雪山の写真



こうしたさまざまな実践をもとにして、『できる日本語』が作られていった。

2021年、『梅里雪山』中国版が出て、小林さんとさらなるつながりが～～～



学生の感想文に対する小林さんからのお手紙
(※参加した全学習者が、感想文を書いた)

日本語教育とは、広い意味で、コミュニケーションそのものであり、教師と学習者とが固定的な関係ではなく、相互に学び、教え合う
実際的なコミュニケーション活動と考えられる。

♪ 次のステージに向けて ♪

「つながり」「対話」「成長」

- * ユーザー（先生方・学習者など）との**対話の積み重ね**
- * ゆるやかな**ネットワークの構築**
- * **アクラスとしての「できる日本語研修」**



現在のサイトは、更新はしませんが、見ることができます。

<http://www.acras.jp/>

新URL:<https://acras-new.jp/>

お二人からのメッセージ

* 新城宏治さん

元（株）アルク取締役

現（株）エンガワ代表取締役

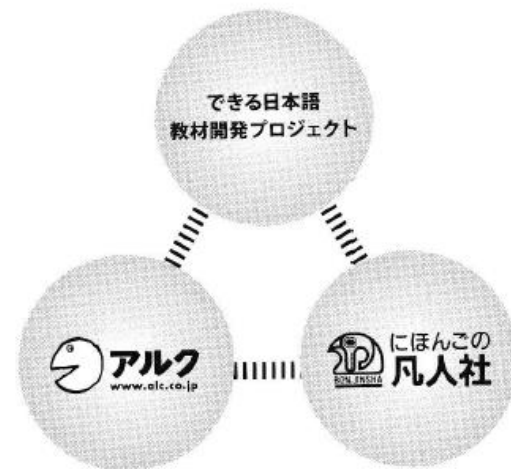
* 坂井訓久さん

（株）凡人社取締役営業部長



「できる日本語」シリーズ

「できる日本語」は、日本語学校の現場教師（できる日本語教材開発プロジェクト）と2社の出版社の共同開発によって生まれました。



『できる日本語 初級 本冊』

監修 嶋田和子（一般社団法人アクラス日本語教育研究所）

著者 澤田尚美（元イーストウエスト日本語学校）

高見彩子、立原雅子、濱谷 愛（イーストウエスト日本語学校）

編集 田中美帆、立石恵美子（株式会社アルク）

坂井訓久、渡辺唯広、大橋由希（株式会社凡人社）

【サイト】

サイト「できる日本語ひろば」 <http://www.dekirunihongo.jp/>

サイト「アクラス日本語教育研究所」 <http://www.acras.jp/>

【本日の話に関連のある記事】

* 林さん： Note → <https://note.com/maturibayasi78/>

* 成瀬さん： 2016年12月25日 俳句でつながる日本語学校の留学生
～イーストウエスト日本語学校 & 浜松日本語学院～
<http://www.acras.jp/?p=6183>

* ラムさん： 2021年10月29日 わくわくしながら日本語を学ぶジエプさん
～「らじおdeエキスポ」で「生春巻き」を紹介！～
<http://www.acras.jp/?p=12266>

* 虞さん： 2017年10月17日 「いろいろな意味で私を唸らせる『できる日本語』」
<http://www.dekirunihongo.jp/?p=301>
2020年12月12日 「俳句を楽しむ」 (澤田尚美さんと連名投稿)
<http://www.dekirunihongo.jp/?p=1450>

* 『できる日本語中級』 20課タスク4 関連

2009年11月20日 <http://www.nihongohiroba.com/?p=526>

「<山の写真家>小林尚礼さんの生き方に感銘～<進む勇気>をもらった留学生達」⁵

WEB雑誌「日本語ジャーナル」 <できる日本語 10周年記念企画>

1 日本語教育の流れと『できる日本語』 (2021.10.7)

<https://nj.alc-nihongo.jp/entry/20211007-dekirunihongo>

2 「できる日本語ひろば」に集う仲間たち (2021.10.21)

<https://nj.alc-nihongo.jp/entry/20211021%E2%80%90dekirunihongo>

3 これからの10年と『できる日本語』 (2021.11.4)

日本語教育人材の養成・研修の在り方について (報告：改訂版) (2019.3.4)

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/pdf/r1393555_03.pdf

日本語教育の参照枠 (報告) (2021.10.12)

<https://www.nisshinkyō.org/news/pdf/2021/20211013k.pdf>

★サイト「できる日本語ひろば」「特設ページ」「学習者の声：10周年に寄せて」

http://www.dekirunihongo.jp/?page_id=1704

* ジャチュンさん (中国)

* アンさん (ベトナム)

* ニメーシャーさん (スリランカ)